

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年1月18日(2018.1.18)

【公開番号】特開2016-178573(P2016-178573A)

【公開日】平成28年10月6日(2016.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2016-058

【出願番号】特願2015-58877(P2015-58877)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/438 (2011.01)

H 0 4 N 21/475 (2011.01)

H 0 4 H 60/80 (2008.01)

H 0 4 H 40/18 (2008.01)

【F I】

H 0 4 N 21/438

H 0 4 N 21/475

H 0 4 H 60/80

H 0 4 H 40/18

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月7日(2017.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

放送受信装置であって、

コンテンツが伝送されるデジタル放送を受信するデジタル放送受信部と、

ネットワーク通信が可能なネットワーク通信部と、

前記デジタル放送受信部で受信した前記コンテンツのデータ列と、前記ネットワーク通信部で取得したデータ列とを混合して新たなデータ列を生成可能なデータ列変換処理部と、

外部機器と通信可能なデジタルインタフェースと、

制御部と、

を備え、

前記放送受信装置は前記デジタルインタフェースを介して前記外部機器の性能情報を取得可能であり、

前記制御部は、

受信した前記コンテンツを前記デジタルインタフェースから前記外部機器に出力する場合に、前記デジタルインタフェースを介して取得した前記外部機器の性能情報に応じて、前記デジタル放送受信部で受信した前記コンテンツのデータ列と前記ネットワーク通信部で取得したデータ列とを前記データ列変換処理部で混合して生成した新たなデータ列を前記デジタルインタフェースから出力するか、該混合処理を行わない状態のデータ列を前記デジタルインタフェースから出力するか、を切り替える、放送受信装置。

【請求項 2】

前記デジタル放送受信部が受信するコンテンツのメディアトランスポート方式は M M T 方式であり、

前記デジタルインタフェースから出力する、前記新たなデータ列のメディアトランスポ

ート方式も同じく M M T 方式である、請求項 1 に記載の放送受信装置。

【請求項 3】

放送受信装置から外部機器へのデジタルインタフェースを介したコンテンツ出力方法であって、

コンテンツが伝送されるデジタル放送を受信する受信ステップと、

ネットワーク通信を行うネットワーク通信ステップと、

前記デジタル放送を受信する受信ステップで受信した前記コンテンツのデータ列と、前記ネットワーク通信ステップで取得したデータ列とを混合して新たなデータ列を生成可能なデータ列変換ステップと、

外部機器との通信及び前記コンテンツの出力を前記デジタルインタフェースを介して行う入出力ステップと、

を備え、

前記入出力ステップでは、

受信した前記コンテンツを前記デジタルインタフェースから前記外部機器に出力する場合に、前記デジタルインタフェースを介して取得した前記外部機器の性能情報に応じて、前記受信ステップで受信した前記コンテンツのデータ列と前記ネットワーク通信ステップで取得したデータ列とを前記データ列変換ステップにおいて混合して生成した新たなデータ列を前記デジタルインタフェースから出力するか、

該混合処理を行わない状態のデータ列を前記デジタルインタフェースから出力するか、を切り替える、コンテンツ出力方法。

【請求項 4】

前記受信ステップで受信するコンテンツのメディアトランスポート方式は M M T 方式であり、

前記入出力ステップで前記デジタルインタフェースから出力する、前記新たなデータ列のメディアトランスポート方式も同じく M M T 方式である、請求項 3 に記載のコンテンツ出力方法。

【請求項 5】

放送受信装置であって、

第 1 のメディアトランスポート方式でコンテンツが伝送されるデジタル放送を受信する受信部と、

前記受信した前記コンテンツのトランスポート方式を変換可能なトランスポート方式変換部と、

外部機器と通信可能なデジタルインタフェースと、

制御部と、

を備え、

前記放送受信装置は前記デジタルインタフェースを介して前記外部機器の性能情報を取得可能であり、

前記制御部は、

受信した前記コンテンツを前記デジタルインタフェースから前記外部機器に出力する場合に、前記デジタルインタフェースを介して取得した前記外部機器の性能情報に応じて、前記コンテンツを前記第 1 のメディアトランスポート方式のまま出力するか、前記コンテンツを前記トランスポート方式変換部によって第 2 のメディアトランスポート方式に変換してから出力するか、を切り替える、放送受信装置。

【請求項 6】

前記第 1 のメディアトランスポート方式は M M T 方式であり、

前記第 2 のメディアトランスポート方式は M P E G - 2 T S 方式である、請求項 5 に記載の放送受信装置。

【請求項 7】

放送受信装置から外部機器へのデジタルインタフェースを介したコンテンツ出力方法であって、

第 1 のメディアトランスポート方式でコンテンツが伝送されるデジタル放送を受信する受信ステップと、

前記外部機器との通信及び前記コンテンツの出力を前記デジタルインタフェースを介して行う入出力ステップと、

を備え、

前記入出力ステップでは、受信した前記コンテンツを前記外部機器に出力する場合に、前記デジタルインタフェースを介して前記外部機器の性能情報を取得し、前記外部機器の性能情報に応じて、前記コンテンツを前記第 1 のメディアトランスポート方式のまま出力するか、前記コンテンツをトランスポート方式変換処理によって第 2 のメディアトランスポート方式に変換してから出力するか、を切り替える、コンテンツ出力方法。

**【請求項 8】**

前記第 1 のメディアトランスポート方式は M M T 方式であり、

前記第 2 のメディアトランスポート方式は M P E G - 2 T S 方式である、請求項 7 に記載のコンテンツ出力方法。